

3類型	鈹工業品	通巻番号	4-24-004
地域資源名	四日市萬古焼	認定日	平成24年6月20日
地域	四日市市、桑名市、鈴鹿市、いなべ市、東員町、菰野町、朝日町	所管省庁	経済産業省

ばんこやき

事業名:「茶を愉しむ」萬古焼・至高急須シリーズの製造販売事業

会社名: 有限会社藤総製陶所

所在地: 三重県四日市市八田1丁目7-22

連絡先: TEL: 059-331-4492

HP: <http://www.fujisou-s.jp/>

FAX: 059-332-7430

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、「お茶をより美味しく飲みたい」という利用者の立場に立ち開発を行った結果、本当に美味しいお茶を飲むための急須『至高急須』を完成させた。
- ・萬古焼製陶で培ってきた陶土の調合、成形、施釉、焼成の各種技術等を活かすことにより、お茶本来の味を愉しむことに加え、手入れの簡便性を同時に追求したユーザー側の目線で考えられた急須である。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・約100個のミリ単位(1.8mm)の茶こし穴から絞り出すようにお茶が注がれ、金属やプラスチックの茶こしではないため、お茶本来の風味・味が保たれる。
- ・茶こし穴から注ぎ口に向かってくぼみ形状を作るとともに、注ぎ口をV字形状に仕上げることにより、お茶の流れが良くなる(湯切れが良くなる)。
- ・陶器質の陶土をベースに、急須内部に磁器質の釉薬を施すことで、お茶の味をストレートに愉しめると同時に、茶葉が捨てやすく洗浄の簡便性も兼ね備えている。



【本事業商品『至高急須』】

◆市場性

- ・これまで通販市場を中心に、「お茶はこうすればこんなに美味しく頂ける」といった提案・情報を付随させて好評を得てきた。
- ・スローライフといった生活様式の変化を背景に、本製品のターゲットである「急須でお茶を飲む層」や「機能性を重視する層」が増加傾向にある。

◆販路

- ・テレビ・雑誌等のメディアを活用した通信販売に加えて、展示会出展等を通じて、こだわり商品を取り扱うコンセプトショップ等の小売店への販路開拓も進める。

地域における関係事業者との連携

- ・三重県工業研究所窯業研究室や四日市商工会議所、地元の陶土メーカー・卸問屋、萬古陶磁器工業協同組合等と連携し、事業を進める。